



顔の見える関係から始まる人とのつながりは、地域を支える大切な力です。サークルや趣味の仲間、ご近所同士の助け合いなど、身近な交流は、これからの人生を豊かに彩ります。「つながる通信」では、そんな人と人とのつながりを「地域のお宝」としてご紹介します。

藪塚地区



藪塚本町教育集会所ハイキング教室



藪塚本町教育集会所ハイキング教室は、2021年に発足。自然について学びながらハイキングを行い、その後は集会所で昼食を作ってみんなで食べるという内容のハイキング教室を年に3.4回開催してきました。今年度より、みんなの里山カフェも始まり、ハイキングが出来なくなった方も参加し、「ワイワイガヤガヤおしゃべりを楽しむ会」として開催しています。



詳しくは裏面へ⇒



星野峰司さん

藪塚本町教育集会所ハイキング教室の立ち上げ人であり、会長も務めています。今年度は「ハイキングができなくなった方の居場所を作りたい」という思いから、みんなの里山カフェを始めました。「この会を外に出るきっかけとして活用してもらい、人とのつながりを持ってほしい。それが認知症予防や健康増進につながると思います。」とお話されていました。

地域のお宝発見 ～太田市生活支援体制整備事業～

みんなの里山カフェ



9月は、昭和の農作業の工程をかいた紙芝居が行われ、参加者の皆さんは子供のころの思い出を振り返りました。みんなの里山カフェは、ハイキングは行わず、楽しくおしゃべりをするを目的に開催されているので、この日も星野会長が持ってきたスイカを食べながら楽しい時間を過ごしました。

ハイキング教室



11月は、台地区の見晴らしの良いポットから周囲の山々を眺め、特徴を手がかりに山の名前を当てる「山あてクイズ」に挑戦しました。景色を楽しんだあとは、地域の自然を感じながらゆっくりとハイキングを行いました。その後、公民館でけんちゃんうどんを作り、楽しく食事をとりながら交流を深めました。

～参加者紹介～



左：塚田 真司さん 右：金井 熙さん^{ひかる}

今年89歳を迎える同級生お二人は、ハイキング教室の最高齢メンバーです。塚田さんは全国の山へハイキングに出かけ、金井さんは年間135回茶臼山に登るほどの山好きです。長年の趣味を続けることが、お二人の元気の秘訣になっています。



藪塚本町教育集会所ハイキング教室は、自然にふれ、仲間と過ごす時間を大切にしながら活動が続けてきました。今年度からは「みんなの里山カフェ」も始まり、歩くことが難しくなった方も気軽に集える場として広がりを見せています。参加する誰もが無理なく楽しめ、地域の支え合いを感じられる温かい取り組みであると改めて感じました。

〈お問合せ〉

太田市社会福祉協議会 地域福祉係

住所：太田市飯塚町1549 電話：0276-46-6208



Instagram



つながる通信